

2025年(令和7年)
12月号(第55号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



恒例行事 多世代でつくる

東志賀学区の神社「兒子八幡社」で11月、住民による手作りのマルシェ「ちごいち」が開催され、境内は大勢の人でにぎわいました。有志メンバーの呼びかけで始まったイベントは今年で4回目。年々、認知度も高まり、多世代の住民がふれ合う名物行事へとパワーアップを続けています。

兒子八幡社



「ちごいち」は、「神社を交流の場にしたい」という住民の発案がきっかけで2022年に第1回目が開催されました。今年も手作りの雑貨や人気が飲食店の料理などを販売する16店舗が参加。地域活動を紹介するブースやおゆずり会、お楽しみ品の「ちごいちビンゴ」も大盛況でした。

毎年、希望者を募っている「子ども店長・スタッフ」は、駄菓子屋の店番や会場の誘導係として大活躍してくれました。愛知学院大のボランティアも運営を手伝ってくれました。

神社には「支えあいカフェ」



みんなの「ちごいち」大成功

キッズ店長・スタッフも大活躍



のを大切に使用してくれてるお子さんが多くてうれしかった」との感想が寄せられました。神社は氏子総代会の方々が維持・管理をしてきています。イベントでは神社への8000円の募金が集まりました。氏子総代会や有志の会、出店者の皆さん、今年もステキなイベントの企画と準備をありがとうございました。

神社守る氏子総代会

が設けられ、暖かい日差しの中、イチヨウなどの木々が色づく境内での交流を楽しみました。

出店者や来場者からは「いろいろな年齢層の方が来場してくれた」、「アットホームな雰囲気落ちて着く」、「昨年、購入したも

子ども獅子 勇壮に練り歩く 兒子八幡社・秋の例大祭 無病息災、平和な年を願って



学区の神社「兒子八幡社」で10月、秋の例大祭が開かれました。長い歴史を持つ兒子八幡社は名前が示す通り、子どもたちの守護神です。名古屋市によると、代々の尾張藩主も幼少期に虫封じをさずかつたとされています。

例大祭の呼び物は、子ども獅子舞（ししまい）。無病息災を願って法被姿の子どもたちが獅子舞とともに街を練り歩きました。

2025年が間もなく終わろうとしていますが、悲しいことに世界では戦争が続き、多く

の子どもたちが犠牲になつていきます。新しい年が、東志賀の住民にとって平穏で幸せな一年になりますように！

今月の題字 2025

5年を締めくくる題字は東志賀小6年の瀬古百花さんがかわいいうさぎさんを描いてくれました。クリスマスとお正月。楽しい年末年始の行事が迫ってきました。題字は世代を問わず募集しています。応募の問い合わせは裏面に掲載しています。

過去の東志賀ヒーローズと学区の「さえあいたより」はこちらから読めます。



電子版新聞

学区公式HPは2次元コードか「東志賀」Jim dで検索



地域を知ろう

東志賀ジュニアクラブが団員を募集。詳細はHPに掲載しています。



ソフト&野球 児童募集

街のニュース&題字募集中です！

■電話＝学区長の山崎悦男さん
090(1277)3131
■メール＝天野さん、神藤さん
heroeshensyuubu@gmail.com

人に優しい地域を目指して

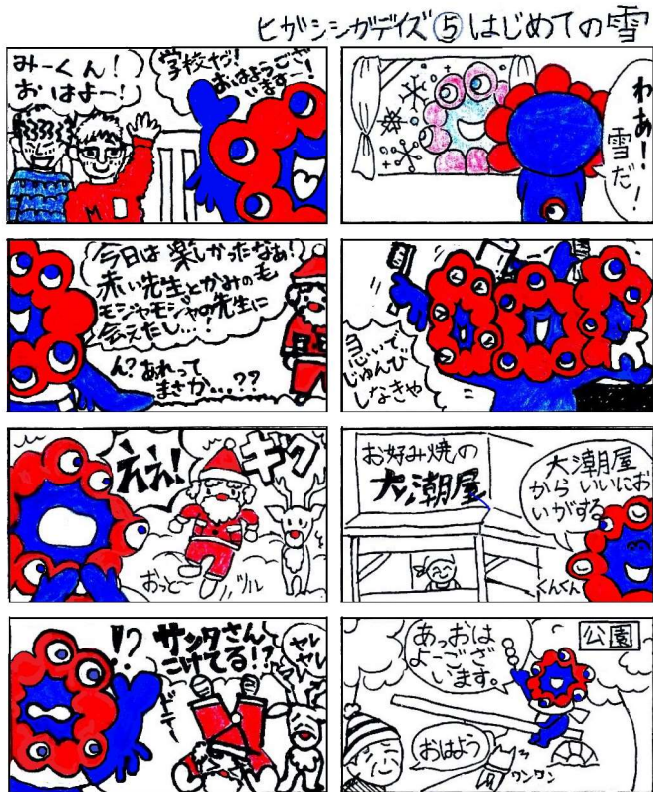
「鳩岡の家」講演と見学会



学区のボランティア団体「さえあひ事業運営委員会」は10月、名北福祉会の「めいほく鳩岡の家」で佐藤悦弘理事長の講演会と見学会を企画しました。鳩岡の家は障害のある方々の「働きたい」という思いを大切にしてカフェなどを運営し、地域活動にも積極的に協力してくれています。

原作・作画「なおさら」（東志賀小）

クリスマスがやって来る！



「さえあひ事業コーディネーター」の谷口博子さんは「私たちの活動とも連携、協力を強めて『誰も取り残されることのない、共に支え合える地域づくり』をみんなで目指したい」と話しています。

自転車の事故 気を付けよう

交通安全・高齢者自転車愛知大会が11月に開かれ、東志賀学

アメリカ編集室便り



米国は世界の宇宙開発をリードしています。写真は、イーロン・マスクさんの企業が開発したロケットです。みなさんがよく使う「X（旧ツイッター）」の会社も経営するマスクさんは、飛行機に乗るような感覚で宇宙に旅行できる時代を目指しています。さらに人類が火星で暮らすという野望も…。2025年の最終回は夢のあるお話をお届けしました。（鈴木龍司）

区からは交通安全委員長の坪井勉さんが代表で参加しました。会場では年配の方々から自転車の安全運転の技能を競い、交通安全の大切さを学びました。何かとせわしいこの時期は心の余裕がなく、事故が増える傾向にあります。子どもたちも、もうすぐ冬休みを迎えます。安全運転を心がけて、事故のない楽しい年末年始を過ごしましょう。



学区の平穏な暮らしを守る 消防団、観閲式に参加

北区消防団連合観閲式が11月、矢田川の

河川敷で開かれました。東志賀消防団の団員も一斉放水などに参加し、日ごろの訓練の成果を披露しました。消防団員の方々は地域の安全・安心のため、年末も防火パトロールに当たってくれます。制服、活動服、消防衣姿の集合写真がとつても凛々しいです。

消防団員を募集中です。仕事や家庭の事情に配慮しながら任務に励んでいます。最近はお手の入団も増えていきます。問い合わせは、犬飼団長 090(3254)8920